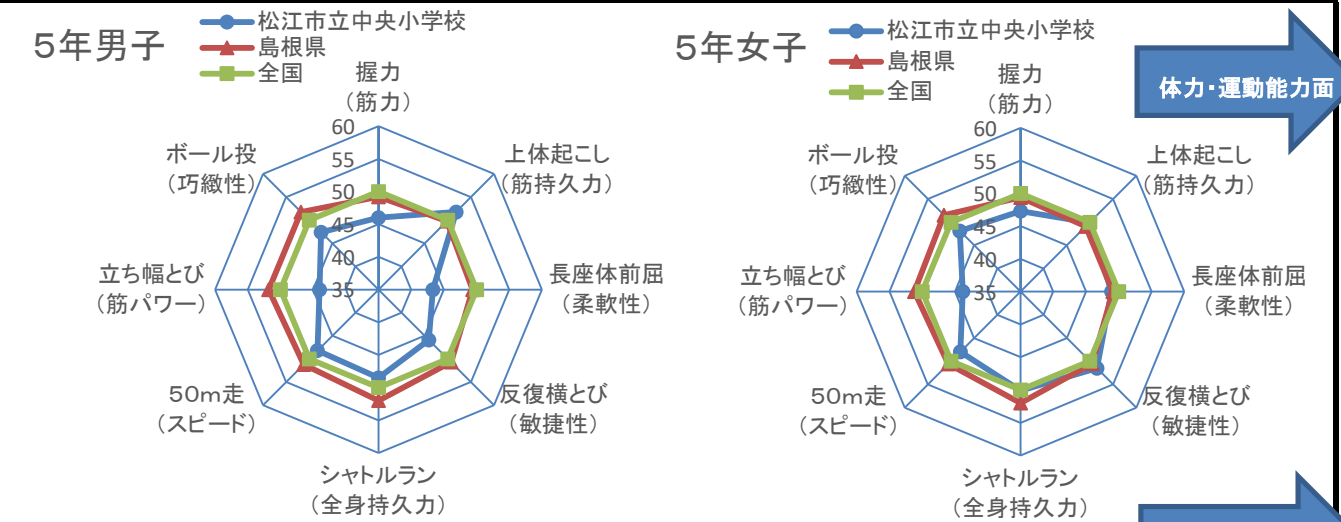
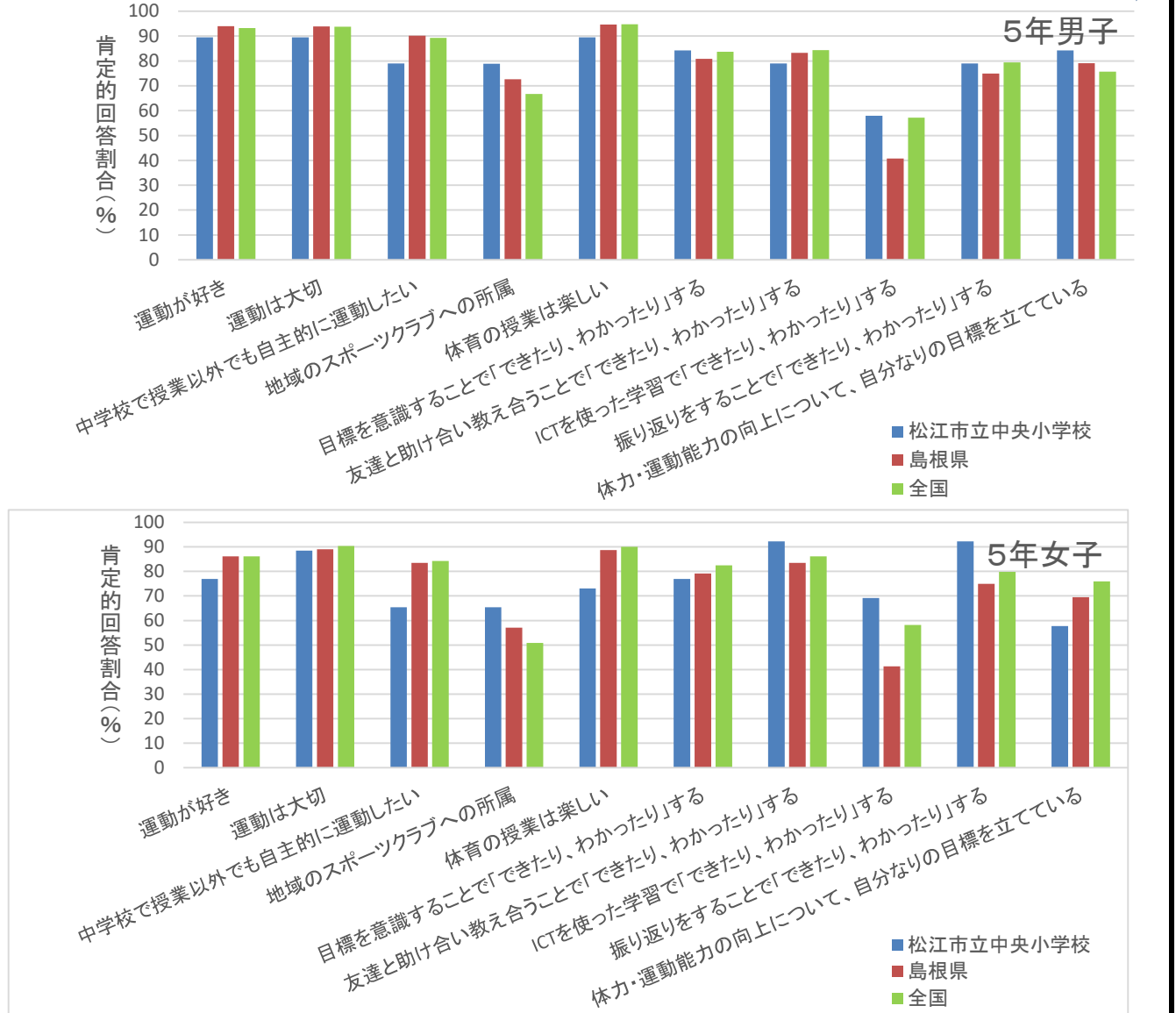


松江市立中央小学校

(1) 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	-4.0	1.8	-6.7	-4.1	-1.5	-1.8	-6.0	-2.6
女子	-2.7	-0.1	-1.1	1.5	0.1	-2.0	-6.2	-1.9

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】

弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	-3.7	-4.3	-10.3	12.2	-5.2	0.5	-5.4	0.7
女子	-9.3	-1.9	-18.9	14.5	-16.9	-5.6	6.2	11.0

振り返りをすることで「できたり、わかったり」する

体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている

男子

女子

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】

弱み ← → 強み

(3) 令和7年度の方針【学校全体での取組】

＜来年度に向けての方針＞

(1) 年間を通した取組

○児童への啓発

ポスターや校内放送を活用し、各学年に応じた運動や遊びを紹介する。

○教職員の情報共有

各教職員が児童が意欲的に取り組めるような運動(遊び)について情報収集し、共有することで、実践に活かしていく。

(2) 授業の工夫・改善

○調査結果の活用

調査結果を分析し、本校の強みや弱みを把握したうえで、主運動につながる適切な下位運動の取組を推進する。

○ICTの活用

・ICTを活用する。

運動能力調査において『ICTを使った学習で「できたり、わかったりする」』の項目が高かったことに対し、ICTの活用を一層促進する。運動の見本となる動きや動画や、他校の実践等をデータとして共有フォルダに入れておくことで、いつでも教員が活用できる体制を整え、さらなる体力・運動能力の向上を図っていく。

(3) 家庭との連携

○保護者への周知

学級・学年だより等で本校児童の強みや家庭でもできる運動遊び等を紹介することで、家庭においても児童が運動に意欲的に取り組めるようにしていく。